

# 令和3年度（第44期）事業報告書

（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

（公財）岡山県郷土文化財団

## I 事業実施状況

財団設立の目的である、「岡山県下に所在する優れた自然や文化的遺産の保護・保存及び管理とその利用の促進を図るとともに、岡山県ゆかりの先賢の顕彰並びに伝統に根ざした地域文化の創造を行うことにより「うるおい」と「やすらぎ」のある郷土づくりに寄与する」ことをめざし、県、市町村、民間団体、会員等と連携して次の事業を実施した。

(参考)

### 定款第4条第1項に掲げる事業

- (1) 優れた文化的遺産、自然景勝地、保護すべき動植物の生息地等(以下「文化財等」という。)の取得及び保護活用並びに先賢の顕彰に関する事業
- (2) 文化財等や先賢の事績等に関する資料の収集、保存及び公開並びに講演会等の開催その他知識の普及啓発に関する事業
- (3) 伝統に根ざした地域文化の創造及び振興に関する事業
- (4) 第1号から第3号までに規定する事業に関連するボランティアの育成及び支援
- (5) 第1号から第3号までに規定する事業に関連する受託事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## 公1 文化財等保護活用事業(第4条第1号、第4号関係)

### (1) 岡山の文化的遺産等の保護、活用に関する事業

#### ① 備中漆復活支援

- ・備中うるし利活用協議会の事務局運営

令和3年度第1回協議会 2月24日(木) 新見美術館

今後の予定、意見交換等

- ・後楽園和文化体験 和漆色絵付体験 参加者23人

※新型コロナウイルス感染症拡大による後楽園休園(8/9～9/30)のため、11月23日(火・祝)に変更して実施

#### ② 文化財庭園後楽園の保護・活用

- ア 後楽園の歴史的、文化的価値を国内外の人によりよく知っていただくための取組

・ 第 11 回後樂園写真コンテスト作品募集

募集期間 8 月 1 日（日）～ 9 月 30 日（木）

応募総数 151 点

審査 10 月 5 日（火）

（最優秀賞 1 点、優秀賞 2 点、入選 15 点ほか）

表彰式 12 月 25 日（土）

写真展 令和 3 年 12 月 25 日（土）～令和 4 年 1 月 10 日（月・祝）

その他 入賞作品を掲載した「後樂園カレンダー」を作成販売

・ 「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」への対応

後楽園内、延養亭等の有償ガイド対応（ガイド育成を含む。）

山陽・山陰コース（周遊）で毎週水曜日に立ち寄り（4 月～3 月 17 回）

※新型コロナウイルス感染症拡大により運行休止あり

・ 「岡山後樂園史」、「岡山後樂園なるほど大百科」の頒布

イ 後樂園の入園者への利便性向上の取組

・ 音声ガイド、コインロッカー等のサービス

・ 記念メダル等の頒布

※音声ガイドは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用休止中

ウ 文化財保護支援自動販売機協賛金事業

・ (株)伊藤園岡山支店と連携して、文化財保護支援協賛金の確保を目的に、後楽園に自動販売機を設置

設置台数 1 台（36 種類）

設置場所 後楽園駐車場入り口付近

設置時期 令和 3 年 10 月 1 日（金）～

③ 自然保護事業

・ (公社)日本ナショナル・トラスト協会との連携

全国のトラスト活動について情報収集を行うとともに、行事等の情報提供を実施

## (2) 岡山県ゆかりの先賢の顕彰に関する事業

### ① 「内田百閒記念碑園」の維持管理

岡山県から土地の貸与を受け、岡山市中区小橋町旭川河川用地内に寄附金等により整備した「内田百閒記念碑園」の維持管理を実施

### ② 岡山県庁分庁舎（旧三光荘）百閒コーナーの管理

岡山県の要請により整備に協力した「百閒コーナー」の維持管理を実施

### ③ 「池田光政公御涼所跡」の維持管理

岡山市北区中原地内の県有地に寄附金等により復旧・整備した「池田光政公御涼所跡」の維持管理を地元町内会に委託して実施

### ④ 特別展 没後 50 年記念内田百閒展-文章の道-／企画展 岡山県「内田百閒文学賞」30 周年記念展

没後 50 年及び文学賞が 30 周年を迎えたことを記念し、百閒を顕彰する催しとして吉備路文学館との共催で、郷土文化財団が遺族等から寄贈を受けた遺品等や文学賞の 30 年の歩みを展示するとともに、解説会や CD コンサート等を開催した。

日時：令和 3 年 7 月 18 日（日）～ 9 月 26 日（日）

※臨時休館：8 月 20 日（金）～ 9 月 13 日（月）

場所：吉備路文学館

総入館者数：約 500 人

## 公 2 普及啓発事業（第 4 条第 2 号関係）

### (1) 資料の収集、保存・公開

#### ① 内田百閒等関係資料の寄託受入

遺族などから寄託された内田百閒等ゆかりの品々を保存、整理

#### ② 内田百閒及び生田安宅（医学者）資料の保存、公開

遺族などから寄贈された内田百閒及び生田安宅ゆかりの品々を保存、資料提供した。

#### ③ 財団収集資料の公開

ア 植物関係図書・文献等の整理公開

- ・植物研究家難波早苗氏から譲渡された資料（書籍約 5,300 冊、雑誌約 7,000 冊）を岡山県立図書館に寄託（「難波早苗文庫」）
- ・同植物標本（約 3,300 点）を岡山県自然保護センターに寄託
- ・植物関係図書を引き続き定期購読して、岡山県立図書館に寄託

イ 郷原漆器資料の公開

- ・財団が郷原漆器復活のために収集した郷原漆器（約 60 種類、約 7,000 点）を岡山県立博物館に寄託

ウ 郷土画家の秀作の公開

- ・財団が購入及び寄贈を受けた郷土画家の秀作（6 人、10 点）を岡山県立美術館に寄託

エ 資料の特別利用件数

- ・百聞資料他写真データ貸出 14 件  
（百聞 13 件、川崎祐宣ビデオからの転載 1 件）

オ 出版書籍等の配付

財団倉庫（書庫）移転に伴い、財団が出版した書籍等を整理し、図書館を始め各研究、教育機関の希望者（施設）へ配付し、有効活用に務めた。

図書館 24 件

大学 15 件

研究機関 36 件 計 75 件配付

## （２）講演会・研修会等の開催

### ① 郷土文化講座の開催

岡山の自然・歴史・文化等について理解を深めるため、専門の講師を招いて郷土文化講座を開催

ア 3月1日（火） 岡山県立図書館

岡山の種痘－岡山における幕末～明治の感染症対策－

講師 長島愛生園歴史館学芸員・岡山大学医学部客員研究員

木下 浩

参加者 21人（うち会員16人）

- イ 3月9日（火） 岡山県立図書館  
海と生きる－笠岡市の自然と文化－

講師 笠岡市教育委員会生涯学習課参事 安東 康宏

参加者 20人（うち会員16人）

- ウ 3月15日（火） 岡山県立図書館  
備前大窯を掘る－発掘調査から見えた備前焼の過去と未来－

講師 備前市教育委員会文化振興課参事 石井 啓

参加者 22人（うち会員17人）

## ② 第10回おかやま文化フォーラム

令和2年度に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大により延期となり、令和3年6月13日に開催予定であったが、再度令和4年度へ延期した。

## ③ 現地研修会

岡山の貴重な自然や文化財等の所在地、先賢ゆかりの地へ赴き、現地見学や体験を行うとともに、専門家の話を聞き知見を深める現地研修会を開催

- ア 地図を持って岡山城下町を歩く 第2弾

二の丸界限から岡山藩学校編

11月12日（金） 参加者18人（うち会員16人）

11月26日（金） 参加者13人（うち会員11人）

講師 万城あき（岡山県郷土文化財団主任研究員）

二の丸界限の家老屋敷跡から藩学校跡まで関連する史跡をたどった。参加希望者が多数だったため追加開催した。

- イ 地図を持って岡山城下町を歩く 第3弾

西川界限編

3月4日（金） 参加者22人（うち会員20人）

3月25日（金） 参加者17人（うち会員16人）

講師 万城あき（岡山県郷土文化財団主任研究員）

西川界限編として西川北部、岩田町から野田屋町まで古くから祀

られている寺社や家老池田天城屋敷跡など関連する史跡をたどった。参加希望者が多数だったため追加開催した。

#### ④ 特別解説会等

県内美術館、博物館等の特色ある企画展等において、企画の意図や見どころなどについて理解を深めるため、担当学芸員等による特別解説会を開催

ア 特別展「没後 50 年記念 内田百閒-文章の道-」及び企画展「岡山県『内田百閒文学賞』30 周年記念展」特別解説会

9 月 16 日(木)

講師 万城あき(岡山県郷土文化財団主任研究員)

三村典子(岡山県郷土文化財団主任)

参加者 9 人(うち会員 5 人)

### (3) 講師の派遣

後楽園や岡山の先賢の事績等に関する講座等に事務局から関係職員を派遣した。(4 件)

### (4) 定期刊行物、映像資料、印刷物等の作成、頒布

#### ① 定期刊行物

ア 広報誌「きび野」の発行

第 162 号(6 月)、第 163 号(9 月)、第 164 号(1 月)

第 165 号(3 月) 各 4,000 部

イ 財団ニュース「お知らせ」送付

5 回(4 月、7 月、10 月、11 月、1 月) 各 1,900 部

#### ② 県民愛唱歌「みんなの心に」の頒布

#### ③ ホームページの更新等 随時

#### ④ 既作成の映像資料、印刷物等の頒布 随時

岡山県自然・文化財シリーズ、岡山県人物シリーズ、文化財団のあゆみ等

### 公3 地域文化振興事業（第4条第3号関係）

#### （1）地域文化の創造、育成に関する事業

##### ① 会員作品展

第39回岡山県郷土文化財団 会員作品展

場 所 天神山文化プラザ 第二展示室

開催日 12月14日（火）～19日（日）

出品点数 90点（絵画53点、写真28点、その他9点）

入場者 489人

※5月19日～24日に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため延期開催した。

##### ② 岡山交響楽団演奏会

～岡山県郷土文化財団クラシックコンサート 勝央公演～

場 所 勝央文化ホール（勝田郡勝央町）

開催日 8月1日（日）

参加者 270人

##### ③ 第15回岡山県「内田百閒文学賞」受賞者・最終審査員座談会

岡山の文化や歴史を見つめる契機として、また「内田百閒文学賞」をより多くの方々に知っていただくことを目的として、最終審査員と受賞者による座談会を開催し、受賞作品の背景や岡山ゆかりの作品を作るきっかけとなったエピソードなどが語られた。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、最終審査員と受賞者各1名はビデオメッセージとなった。また、受賞作品の刊行・頒布等を行った。

日 時 令和3年4月27日（火）午後2時50分～3時50分

場 所 岡山県立美術館ホール

出席者 受 賞 者 江口ちかる、松本利江、馬場友紀

最終審査員 小川洋子、平松洋子

松浦寿輝（ビデオメッセージ）

（コロナ対策のため収容人数の半数）来場者 約80名

##### ④ 県内各地で開催される各種文化活動の共催、後援

第76回「春の院展・倉敷展」ほか51件

## (2) 苗木交付事業

ふるさとの景観を美しくするために梅、桜、桃などの苗木を、希望する市町村や団体に無料で交付

※新型コロナウイルス感染症拡大のため休止した。

## 公4 受託事業(第4条第5号関係)

### (1) 文化財庭園「後楽園」の管理運営受託

#### ① 管理業務

ア 園地、亭舎、樹木等の維持管理(小修繕を含む。)

イ タンチョウの飼育

#### ② 運營業務

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月13日(木)から6月20日(日)まで、8月7日(土)から9月30日(木)、1月27日(木)から3月6日(日)まで臨時休園

ア 入園業務

入園券の販売、改札、入園料の収入代行等

イ 亭舎貸出

園内亭舎の貸出予約受付、貸出に伴う連絡調整、使用料の収入代行等

ウ 入園者等への情報提供

パンフレットの作成・配付、園内行事・施設の案内等

エ 後楽園専任ボランティアの育成、実施調整等

(ア) 「後楽塾」の育成及び実施調整

・17期生募集

基礎講座(11月から3月まで15回)修了後、出発式から令和6年3月31日(日)までの2年間ボランティア活動

応募状況 男性6名、女性6名 (うち外国語応募3名)

入塾状況 男性6名、女性5名 (うち外国語応募3名)

(イ) 後楽園登録制ボランティア「キラリ応援隊」

・ガイド活動実施調整

ガイド実施件数及び人数 1,135件 2,495人

・清掃部門の実施調整

4月～6月、9月～11月、3月(各月3日間)参加人数 計80人

12月5日(一斉清掃)参加人数 155人

※5月、6月、9月は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休園により中止

### ③ 行事等運営

ア 伝統年中行事

(ア) 茶つき祭 5月16日(日)

美作市海田茶摘み踊り保存会

(イ) お田植え祭 6月13日(日)

哲西町はやし田植え保存会

神代郷土民謡保存会

(ウ) 観蓮節 7月4日(日)

延養亭での箏曲演奏、茶席

(エ) 名月観賞会 9月21日(火)

延養亭での箏曲演奏、茶席

(オ) 松の菰巻き 10月13日(水)

(カ) 菊花大会 10月17日(日)～11月14日(日)

(キ) 後楽能 11月3日(水・祝)

(ク) 新春箏曲の会 1月1日(土・祝)

(ケ) 芝焼き 2月2日(水)

(コ) 松の菰焼き 2月16日(水)

※(ア)～(エ)及び(ケ)、(コ)は、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び臨時休園のため行事としての一般公開は中止

※(ウ)の代替行事として、「ハスを観る会」(7月5日(月)～9日(金))を実施

イ 後楽園の伝統行事等に併せた行事等へ彩りを添える取組

(ア) タンチョウの園内散策

9月27日(月)、10月15日(金)、10月22日(金)、  
10月29日(金)、11月12日(金)、11月19日(金)、  
11月26日(金)、12月12日(日)、12月19日(日)、  
1月1日(土・祝)、1月3日(月)

※9月27日(月)、12月12日(日)、12月19日(日)、  
1月1日(土・祝)、1月3日(月)は、高病原性鳥インフルエンザが発生していることを受け中止

ウ 後楽園の魅力発信のための取組

(ア) 初夏の延養亭特別公開

5月24日(月)～30日(日)  
午前9時30分から1日6回

(イ) お田植え体験会 6月14日(月)

岡山市立岡山中央小学校5年生

(ウ) 稲刈り体験会 10月6日(水)

岡山市立岡山中央小学校5年生

(エ) 秋の延養亭特別公開

10月25日(月)～31日(日) 午前9時30分から1日6回  
各回20分程度 参加者406人

(オ) 庭しごと体験講座「苔を楽しむ」の開催

12月2日(木) 参加者19人

※(ア)～(ウ)は、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び臨時休園のため中止

エ 後楽園の歴史的、文化的価値を国内外の人によりよく知っていただくための取組

(ア) 後楽塾(後楽園専任ボランティア)等の育成、活動支援

園内ガイドに必要な歴史的知識を提供し、定期的にミニ講座等でフォローアップに努め、サポートを実施

※新型コロナウイルス感染症拡大防止及び臨時休園のため、4月25

日（日）から6月20日（日）、7月12日（月）～9月30日（木）、

1月12日（水）～3月6日（日）までガイド活動休止

（イ） 後楽園公式HPの更新協力

オ 後楽園魅力向上委員会事業への協力

（ア） 春季夜間特別開園「春の幻想庭園」

4月30日（金）～5月9日（日）

（イ） 夜間特別開園「幻想庭園」

8月1日（日）～31日（火）

（ウ） 秋季夜間特別開園「秋の幻想庭園」

11月19日（金）～11月28日（日）

※（ア）、（イ）の8月7日（土）から31日（火）まで及び（ウ）は、  
新型コロナウイルス感染症拡大防止及び臨時休園のため中止

カ 後楽園の魅力発信のための財団の受託事業

（ア） 和文化おもてなし事業

・「和文化体験」

8月と1月に8日間12講座予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため8月7日から後楽園が休園となり、8月に予定していた講座は、岡山後楽園「幻想庭園」開催期間中（8月1日～8月6日）の2日間2講座のみの開催となった。なお、中止になったうちの1講座については、11月23日（火・祝）に振替開催した。

8月3日（火）三味線 参加者8人

8月5日（木）折り紙 参加者14人

11月23日（火・祝）和漆色絵付 参加者23人

1月6日（木）折り紙 参加者12人

水墨画 参加者9人

・「座敷で楽しむ」

定期開催 原則毎月第一、第三金曜日

園内建物の無料公開と簡単な和文化（折り紙等）の体験、複数のワークショップを予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び臨時休園のため、5月、6月、8月第3金曜

日～9月、1月第3金曜日～3月第1金曜日は中止となった。

また、感染症防止対策のため、専任ガイドによる建物の歴史や後樂園のみどころの解説のみとし、来園者が通常入れない建物からの景色等を楽しんでもらった。また、定員を設け人数制限を行った。ワークショップは、7月1日（木）「七夕飾り作り体験」と12月17日（金）の「お正月飾り作り」のみ実施した。

令和3年4月2日（金）～令和4年3月18日（金）

全19回実施 参加者計714人

(イ) 「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」への対応

鶴鳴館貸出、延養亭特別公開対応

山陽・山陰コース(周遊)で毎週水曜日に立ち寄り

※新型コロナウイルス感染症拡大により関西圏に緊急事態宣言発令中及び後樂園臨時休園中は運行休止

## (2) 岡山の先賢を顕彰する「犬養木堂記念館」、「岡崎嘉平太記念館」の指定管理

### ① 犬養木堂記念館

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月13日（木）から6月20日（日）まで及び8月20日（金）から9月30日（木）まで臨時休館

#### ア 基本的事業

(ア) 記念館、木堂生家、木堂塾等（駐車場、墓地を含む。）の施設及び設備等の来館者への提供

(イ) 犬養木堂に関する資料の収集（寄附、寄託）・保管及び展示

(ウ) 犬養木堂に関する専門的な調査研究等

(エ) 記念館、木堂生家、木堂塾の施設及び設備等の維持管理（小修繕を含む。）

(オ) 記念館等に係る行為の許可

#### イ 企画事業等の概要

(ア) 第27回犬養木堂顕彰児童生徒書道展

展示 令和3年3月14日（日）～5月5日（水） 入館者 2,060 人

特別賞 25 点、入賞 412 点、入選 1,197 点

(イ) 木堂祭 5月15日（土） 中止

木堂をしのぶ特別展示～木堂祭にかえて～

5月15日（土）～5月22日（土） 中止

5月14日（金）～5月31日（月）展示品の一部をネット公開

(ウ) 犬養木堂記念館所蔵 一品展39

6月2日（水）～6月30日（水） 中止

(エ) 夏の特別展「石碑に刻まれた木堂の書2」

7月22日（木）～8月19日（木） 入館者 599 人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月23日までの会期を短縮

県内各地に残る木堂の書が刻まれた石碑（22ヶ所）の写真と石碑の場所の地図をパネルで紹介

併せて「探訪 石碑に刻まれた犬養毅の書2（岡山編）」を発売し、希望者に頒布した。

(オ) 秋の企画展「木堂と子どもたちー父親としての木堂」

10月1日（金）～12月1日（水） 入館者 1,586 人

政治家として忙しい日々を送る中にも、子どものことを考えている父親としての木堂を紹介する資料を展示した。

(カ) 紅葉と和文化を楽しむ会 中止

(キ) 新春特別陳列「別荘 二升庵と白林荘ー木堂のいこいの地ー」

令和4年1月5日（水）～1月31日（月） 入館者 598 人

木堂の別荘、二升庵と白林荘に関する様々な資料を展示した。

(ク) 犬養木堂記念館所蔵 一品展39

令和4年1月15日（土）～2月14日（月） 入館者 487 人

木堂が昭和3年から昭和5年にかけて作詩した漢詩をしたためた冊子「木堂<sup>いんご</sup>韻語 従<sup>ぼしんあきよりこうごにいたる</sup>戊辰秋至庚午」を展示し、収録されている木堂自作の詩27点をパネルで詳しく紹介した。

(ケ) 第28回犬養木堂顕彰児童生徒書道展

募集期間 令和3年6月～10月22日（金）

応募総数 3,995点

審査 12月7日（火）

表彰式 令和4年2月19日（土） 中止

作品展示 令和4年3月13日（日）～5月5日（木）

特別賞 25点、入賞 412点、入選 1,193点

（コ）木堂記念館主催の企画展（3回）を対象としたスタンプラリー  
全企画展見学者でスタンプを3つ集めた方に記念品をプレゼントした。

（サ）資料の受け入れ等

- ・寄贈資料 5件 23点
- ・寄託資料 1件 1点
- ・購入資料 該当なし

（シ）行為の許可件数等 37件

## ② 岡崎嘉平太記念館

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月13日（木）から6月20日（日）まで及び8月20日（金）から9月30日（木）まで臨時休館

ア 基本的事業

- （ア）記念館設備等の来館者への提供
- （イ）岡崎嘉平太に関する資料の収集（寄附、寄託）・保管及び展示
- （ウ）岡崎嘉平太に関する専門的な調査研究等
- （エ）記念館設備等の維持管理
- （オ）記念館等に係る行為の許可

イ 企画事業等の概要

（ア）第15回「嘉平太が愛したふるさと岡山写真展」

募集期間 令和2年8月～令和3年3月3日（水）

応募総数 193点

審査 令和3年3月26日（金）

表彰式 5月16日(日) 中止

写真展 記念館会場 来場者 1,132人

4月16日(金)～7月12日(月)

※5月13日～6月20日休館のため、当初予定していた6月20日(日)までの会期を延長して開催

岡山県天神山文化プラザ会場 来場者 617人

7月20日(火)～7月25日(日)

(イ) 開館20周年記念「嘉平太が愛したふるさと岡山写真展 歴代最優秀・優秀賞作品展」

第15回「嘉平太が愛したふるさと岡山写真展」に併せ両会場  
同時開催

記念館会場(嘉あちゃんの部屋) 来場者 808人

(ウ) 岡崎嘉平太開館20周年記念「大和山ハイキング」

4月24日(土) 中止

岡山駅発着で学芸員のガイドにより、嘉平太氏ゆかりの地を歩く。

(エ) 令和3年度「岡崎嘉平太記念館 わくわく科学塾」

6月 中止

岡崎嘉平太氏の「創造」の書には、“新しい技術を開発しないかぎり日本の未来はない。未開拓な科学技術の分野の研究を応援する”という氏の若い人への期待が込められている。その思いを伝えるべく地元小学校の児童に身近に科学にふれ合う機会を提供する。

(オ) 絵手紙をかく会

7月 中止

岡崎嘉平太氏は筆まめであったことで知られ、また旅先からよく絵はがきを送っていた。現代においても、自分の字で手紙を書き相手に伝えることの大切さを学ぶために開催

(カ) 岡崎嘉平太記念館開館20周年記念「岡崎嘉平太記念館20年のあゆみ展」

8月1日(日)～8月30日(月) 来場者 151人

※8月20日(金)～休館

※県庁県民室で12月13日（月）から17日（金）展示  
岡山県生涯学習センター所蔵のデジタルアーカイブ『発掘！  
おかやま映像玉手箱「岡山県ニュース」』上映（昭和33年から38  
年までを週替わりで上映）を嘉あちゃんの部屋で同時開催

来場者 118 人

(キ) 岡崎嘉平太記念館開館 20 周年記念式典

9 月 23 日（木）

岡山県、（公財）岡山県郷土文化財団主催により開催

吉備中央町に対し、県より知事感謝状を贈呈

(ク) 岡崎嘉平太記念館開館 20 周年記念特別企画展「遺墨にみる  
－岡崎嘉平太の人間像」

10 月 1 日（金）～12 月 26 日（日） 来場者 2,070 人

※8月20日～9月30日休館のため、当初の9月23日（木）  
からの開催予定を延期した

(ケ) 岡崎嘉平太がめざした世界平和への道を考える 第 20 回講演会

日時 11 月 6 日（土） 来場者 90 人

場所 吉備高原リゾートホテル 3 階大ホール

講師 島谷弘幸氏

（(独)国立文化財機構理事長・九州国立博物館長）

(コ) 岡崎嘉平太国際奨学財団第30・31期生4名岡山研修の受入

毎年来町し、岡崎嘉平太記念館見学、嘉平太氏の出身校大和小  
学校の児童との交流（中止）、嘉平太氏の碑が建つ大和山山頂で  
桜の植樹等、吉備中央町国際推進協会会員等地元の方々との交流  
を深めている。

11月20日（土）

(サ) 岡山県博物館協議会 30 周年記念事業 岡山県博物館めぐりの旅  
加盟館紹介パネル展示参加

12 月 3 日（金）～12 月 19 日（日） 来場者 400 人

(シ) 令和 3 年度 吉備中央町図画展協力

1 月 15 日（土）～1 月 24 日（月） 来場者 113 人

児童生徒絵画展での吉備中央町内優秀作品を一同に集めて展示

(ス) 第 14 回 嘉平太が愛したふる里の子ども作品展

2月5日（土）～2月20日（日） 来場者 192人

吉備中央町内全小学校の主に6年生の作品を一同に展示

(セ) 岡山県記録資料館令和3年度企画展「子どもへのまなざし  
ー地域の中の育み」連携展示

ふる里を愛した嘉平太さん ー嘉平太さんの子どもころー

2月5日（土）～2月28日（月） 来場者 101人

(ソ) 岡崎嘉平太記念館開館20周年記念「岡崎嘉平太の心 書道展」

募集期間 令和3年7月～10月22日（金）

応募総数 937点

審査 令和3年12月7日（火）

表彰式 令和4年3月26日（土）

書道展 記念館会場

令和4年3月5日（土）～4月7日（木）

(3/5～3/31 1,031人)

岡山県天神山文化プラザ会場

令和4年4月26日（火）～5月1日（日）予定

(タ) 「嘉あちゃんの部屋」利用促進

・友を偲んで二人展

令和3年3月12日（金）～4月11日（日） 来場者 681人

(4/1～4/11 248人)

・2020年度 岡山県自然保護センター写真展 来場者 128人

令和4年1月7日（金）～1月31日（月）

(チ) 出前講座

学校での道徳・社会の授業や総合学習など、また公民館など  
での人権・文化講座において出前講座を通して普及活動に取り  
組む

・和気町日中友好協会セミナー 受講者 26人

・倉敷市日中友好協会セミナー 中止

・岡山県立岡山朝日高等学校ボランティア講演会 受講者 380人

・岡山県日中懇話会セミナー 中止

・学術団体日本振興会講演 受講者 50人

(ツ) 「岡崎嘉平太記念館だより」の発行

岡崎嘉平太記念館の活動報告や今後の予定、寄贈品紹介などを年2回配布（8月、2月発行）

(テ) 岡崎嘉平太記念館公式Instagram

昨年度開設、概ね週1回更新

吉備高原都市Instagramにも参加

(ト) 資料の受入等

・ 寄贈資料 8件 131点

・ 寄託資料 1件 2点

(ナ) 行為の許可件数等 6件

### (3) 岡山県自然保護センター

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月13日（木）から6月20日（日）まで及び8月20日（金）から9月30日（木）まで臨時休所

#### ① 受託事業（再委託）

ア タンチョウ飼育に関すること

イ 傷病鳥獣の保護に関すること

ウ 企画事業等

(ア) スペシャルイベント

ハスとタンチョウ（撮影会）

蓮の状態により7月18日（日）及び7月25日（日）中止  
新春タンチョウ散策

1月8日、9日、10日 鳥インフルエンザのため中止  
タンチョウ餌やり体験&記念撮影

2月27日（日）

(イ) タンチョウヒナ誕生（6/1）

タンチョウのヒナ公開（親子3羽）上池放飼場

6月21日から8月19日まで火曜日を除く毎日  
タンチョウ教室（親子3羽）上池放飼場

6月27日、7月4日、11日、18日、25日、8月8日、15日

タンチョウ名前募集

8月30日（月）～10月31日（日）

タンチョウ命名式

11月28日（日）

タンチョウ記念撮影

2月27日（日）、3月6日（日）

（ウ）人とみどりと野鳥のつどい

4月29日 タンチョウ観察

（エ）友の会行事

8月1日（日）タンチョウ写生大会とクラフト

（オ）外部イベント等への資料出展協力

コロナ感染拡大防止のため中止

（カ）2021年夏のボランティア体験受入

コロナ感染防止のため延期（8月から11月へ）

令和3年11月10日～12日（和気町内中学生3名受入）

（キ）インターンシップ研修の受入

今年度、日程都合で受け入れ中止

## ② 職員派遣による対応

派遣職員1名（事務管理及びタンチョウ関係経理）

## （4）第15回岡山県「内田百閒文学賞」の表彰式及び第16回岡山県「内田百閒文学賞」の募集に関する業務

岡山県が生んだ名文筆家 内田百閒の生誕百年を記念して創設された「内田百閒文学賞」を岡山県と共催で運営しており、岡山にゆかりのある作品を全国から募集・贈賞することにより、本県の文化の振興を図り、岡山の魅力を全国に発信する。

なお、第15回から表彰式を審査の次年度に開催することとなったため、令和3年度は第15回の表彰式及び第16回の作品募集を行った。

主催 岡山県、（公財）岡山県郷土文化財団

後援 岡山県教育委員会

・ 第 1 5 回表彰式 4 月 27 日 (火)

・ 第 1 6 回運営委員会 5 月 25 日 (火)

実施要領、募集要項、広報計画の決定

募集要項の概要

作品ジャンル：随筆及び短編小説（評伝・紀行文・戯曲を含む）

募集開始：令和 3 年 7 月 27 日 (木)

応募締切：令和 4 年 5 月 31 日 (火)

最終審査員：小川 洋子 / 平松 洋子 / 松浦 寿輝

賞：最優秀賞（1 編）…賞金 1 0 0 万円

優秀賞（2 編）…賞金 2 0 万円（1 編につき）

発表：令和 4 年 12 月

表彰式：令和 5 年 4 月 (予定)

(参考) 管理施設等入園(館)者数 (人)

| 施設名      | 令和 3 年度<br>3 月末㊷ | 令和 2 年度<br>3 月末㊸ | ㊷－㊸      |
|----------|------------------|------------------|----------|
| 岡山後楽園    | 267,801          | 360,304          | △ 92,503 |
| 犬養木堂記念館  | 6,596            | 8,631            | △ 2,035  |
| 岡崎嘉平太記念館 | 12,460           | 12,471           | △ 11     |
| 自然保護センター | 35,305           | 33,646           | 1,659    |